

県立三郷工業技術高校 «活性化・特色化方針（スクール・ポリシー）»

課程	全日制	学科	工業科	R6.5.1 生徒数	(男) 416 (女) 69	計	485									
アクセス	JR 武蔵野線 新三郷駅下車（西口） 徒歩【15分】またはバス【3分】															
<目指す学校像>																
「ものづくりの精神」に基づき、豊かな人間性を育成するとともに、学力向上をとおして、生徒の自信を高め、地域に貢献できる技術者を育成する																
<教育課程等> ※1																
<p>「学科の専門性を高め、健康で健全な技術者を育成する」</p> <p>専門性を高めるためのカリキュラムを配置すると同時に、基礎学力の向上を重視した習熟度別学習を実施します。その上で、生徒の進路希望に応じてきめ細かな指導が可能なようにカリキュラム編成している。また、「社会の即戦力となる技術者を育成する」専門コースと、「ものづくりの経験を活かし、大学等高等教育でさらに伸長する」大学コースを設置します。</p>																
<本校が求める生徒> ※2																
<p>(1) 「ものづくり」に興味・関心・適性があり、入学後も積極的に学習していくと考えている者</p> <p>(2) 文化・芸術・スポーツのいずれかに優れた適性及び実績があり、入学後も意欲的に活動に参加する意志のある者</p>																
<学校行事>																
3年生の課題研究では、2年生までに学んだ知識技能及び各自の興味関心に従い、各学科ごとに用意されたテーマを1つ選択し1年間かけて課題に取り組みます。1月には各学科ごとに研究成果を披露する「課題研究発表会」を行っています。																
<部活動>																
工業高校ならではの工業系部活動では、与えられた条件の中でロボットを製作し競う電子技術部、エコカーを製作・走行する機械研究部、プログラミング技術を競う電子計算機部、そして無線部、映像技術部の5部活が活躍しています。機械研究部は令和4年度 Honda エコ マイレッジ チャレンジで全国7位の活躍でした。電子技術部は全日本ロボット相撲大会やジャパンマイコンカラリーなど様々な大会において全国大会に出場しました。																
運動部では、剣道部・ラグビー部・バレー部・バレーボール部・バドミントン部・テニス部・陸上部などが県大会に出場しています。																
文化部では、放送部が関東大会に出場しています。																
<家庭・地域との連携>																
進路指導に対する保護者の満足度は85%を超えており、100%を目指します。																
また、「開かれた学校づくり」を目指して三郷市商工会との産学連携や地元自治体行事との連携を深め、コミュニケーション能力の育成に力を入れています。																
<table border="1"> <tr> <td>R6.3 卒業生</td> <td>四大</td> <td>21人</td> <td>短大</td> <td>0人</td> <td>専門</td> <td>29人</td> <td>就職</td> <td>70人</td> </tr> </table>								R6.3 卒業生	四大	21人	短大	0人	専門	29人	就職	70人
R6.3 卒業生	四大	21人	短大	0人	専門	29人	就職	70人								
<table border="1"> <tr> <td>進路 傾向</td> <td>・就職先は、メトロ車両、日本信号、NTT 東日本、TOPPAN エッジ、SMC、ぺんてる、UD トラックス、関電工、きんでん、首都圏新都市鉄道、スバル、日産自動車、はとバス等。 求人倍率は37.2倍。 ・進学先は埼玉大学、群馬大学、北見工業大学、日本大学、日本工業大学、国土館大学、千葉工業大学、東京電機大学等。 4年制大学の推薦は56校。</td> </tr> </table>								進路 傾向	・就職先は、メトロ車両、日本信号、NTT 東日本、TOPPAN エッジ、SMC、ぺんてる、UD トラックス、関電工、きんでん、首都圏新都市鉄道、スバル、日産自動車、はとバス等。 求人倍率は37.2倍。 ・進学先は埼玉大学、群馬大学、北見工業大学、日本大学、日本工業大学、国土館大学、千葉工業大学、東京電機大学等。 4年制大学の推薦は56校。							
進路 傾向	・就職先は、メトロ車両、日本信号、NTT 東日本、TOPPAN エッジ、SMC、ぺんてる、UD トラックス、関電工、きんでん、首都圏新都市鉄道、スバル、日産自動車、はとバス等。 求人倍率は37.2倍。 ・進学先は埼玉大学、群馬大学、北見工業大学、日本大学、日本工業大学、国土館大学、千葉工業大学、東京電機大学等。 4年制大学の推薦は56校。															

【学校教育法施行規則第103条の2】高等学校における三つの方針
 裏面 育成を目指す資質・能力に関する方針（グラデュエーション・ポリシー）
 ※1 教育課程の編成及び実施に関する方針（カリキュラム・ポリシー）
 ※2 入学者の受け入れに関する方針（アドミッション・ポリシー）



一人一人を大切に伸ばす 三工技の「3つができる！」

- ①大学進学・就職の夢を実現できる
- ②豊富な学校行事で個性を発揮できる
- ③就職に有利な国家資格が取得できる

工業の可能性は無限大

機械科	「ものづくり」の楽しさを見つけよう
電子機械科	ロボットづくりにチャレンジ！
電気科	電気・電子・通信を幅広く学べます
情報電子科	全国で15しかないCG認定校
情報技術科	対戦プログラムをつくろう

体験活動でスキルアップ！

- ・埼玉県産業教育フェアや地元自治体行事への参加をおして社会人基礎力の育成をします！
- ・三郷市商工会や中川下水道事務所などと産学官連携プロジェクトの経験あります！

国家資格で差をつける！

機械科	技能士（検査・保全・機械加工）
電子機械科	技能士（電子機器組立）第2種电工
電気科	第1種电工、電験3種、工事担任者
情報電子科	CG検定、情報配線施工、webデザイン
情報技術科	ITパスポート、基本情報処理

ミックスホームルーム

- ・1年時は5学科全ての生徒が混ざったミックスホームルームを実施し、他分野への理解や技術に対する興味関心を育成します！

進路希望別コース選択制

- ・2年時より就職を目指す専門コースと大学・短大進学を目指す大学コースに分かれ進路に適した学習ができます。
- ・3年時の大学コースは大学での学習に対応できるよう普通高校と同等のカリキュラムです。

三工技生の顕著な活躍！

- ・全国ジュニアマイスター表彰23名！（シルバー＆ブロンズ）
- ・CG検定合格者数が全国No.1で文部科学大臣賞受賞！
- ・情報電子科生徒 2年連続で技能五輪全国大会出場！

三工技生の3年後の目標

- 希望する進路100%
 - ・東証一部上場企業、地元企業に技術職で就職できます。国家資格等で「生涯賃金」に差をつけています。
 - ・最先端技術を学び、身につける大学進学 東京電機大学ほか56校の指定校推薦先があります。
- 世界で活躍するエンジニア育成
 - ・アクティブラーニング、反転学習、ICT 様々な授業をとおして、確かな学力を身につけています。
- 社会人基礎力【経済産業省】
 - ・「アクション」・「シンキング」・「チームワーク」3つの能力、12の能力要素を育成します。

～目指す生徒の姿～

1学年

「自己理解を深め、社会の一員となるために大枠を掴ませ、「働く」「学ぶ」意味を考え理解させる。」
・専門分野の学習や、ミックスホームルームによるホームルーム活動を通じ、他分野への理解関心を高め、複数回実施される進路説明会や面談、模試などの活動で自らの進路の方向を決定していきます。

2学年

「自己のキャリアプランの形成に伴い、業種・職種への理解を深め、各自が進路を研究・検討をし進路実現のための準備をする。」
・進路にむけた、業界・業種説明会、企業見学会、基礎学力向上補習や進学補習・説明会・オープンキャンパス・模試などを通じたキャリアプラン形成の行事を実施します。

3学年

「具体的な情報をもとに各自の進路実現に向け的確な判断をさせるとともに、成人としての責任・判断ができ、社会に出ても通用するようにさせる。」
・これまでのキャリアプラン実現のため、進学・就職希望者それぞれにきめ細かい進路行事を実施します。